

朝から大泣きして学校に来た男の子。捕まえたダンゴムシを落としてしまい、見失ったそうだ。次の日は、小さな容器にダンゴムシを入れて登校してきた▼今年度は、朝、校門の前で登校してくる子どもを迎えるようにしている。通学班で登校してくる子の集団が去ったあと、様々な理由で、お家の方に送っていただく子がやってくる▼校門の前で座り込み、少し整えてから正門に入ってくる子、怪我をしている子、ちょっと寝坊をした子、今日は学校行きたくないな～と行き渋りながら半べそでやってくる子▼お家の方に一緒に学校まで歩いて来ていただいたり、車で送っていただいたり・・・様々な理由はさておき、全力で「子どもを学校に送り届け」ていただいている。感謝しかありません。ありがとうございます。後は、阿下喜小学校に任せてください▼たいていの子は、正門をくぐると「やる気スイッチ」が入る。時々入らない子は、実は体調が悪かったり、熱があったりする。そんな日は無理をせず、積極的に休んだ方がよい▼今日は、ある男の子が「新しい靴だよ」ある女の子は「髪の毛切ったよ」と校門にいる私のところへ報告に来てくれた▼新しい靴の男の子に「明日はプールだね」と言うと、「心配。ぼくは、123までしか顔をつけられない」「じゃあ、4が目標だね」「4になったら、新記録だ。次は5だ」学びに向かう原動力は、意志だ。